

一般社団法人日本音響家協会東日本支部
第8回通常運営委員会議事録（Web会議）

1. 開催日時：2021年3月2日（火）19：00～21：00
2. 開催場所：坂下支部長宅
3. 運営委員総数：18名
4. 本日の出席者数：16名（議決権委任者数9名を含む）
5. 出席者名：
6. Web出席者名：相澤慎平、網野岳俊、市川悟、岡本大輔、奥山竜太、坂下雄一、高崎利成、羽田野晋嗣、八板賢二郎
7. 議決権委任者名：石丸耕一、田上智明、竹部健太、中野雅也、平井秀昌、藤田直弘、古屋博敏、宮下雄二
8. 議長名：坂下雄一

第1号議案 セミナー「音響電源の200Vについて」の開催（収録）について（実施報告）

議長は、次のとおり本議案の要旨を述べ、詳細な説明がなされた。

- ・日 時：2月2日 14時より事前測定等を開始
- ・対 象：日本音響家協会会員、準会員、招待者（事前申込制・無料）
- ・会 場：ドテスタ（板橋区・株式会社エージーエーコーポレーション内）
- ・登壇者：山下様（設備・JATET）、深尾副会長（オーディオ・リモート出演）、奥山委員（音響・フリーランス）
- ・スタッフ：岡本委員（実行委員長）、石丸委員（進行担当）、奥山委員（実験担当）、平井副支部長 伊代野、高橋（公募による申し込み）
- ・収録素材の編集が終了し、Youtubeで公開済み
- ・機関誌特集記事との連動企画であるため、機関誌発行後1ヶ月程度公開予定とする
- ・コンテンツの管理は、平井副支部長が担当する
- ・イベント開催時の安全対策について一層注意し、今後はイベント保険などに加入してスタッフのケガや機材の破損などに対応する
- ・借用機材の破損事故については、修理費用59,015円を支出した
- ・本セミナーは、日本音響家協会として音響電源の200Vを推奨するものではなく、メリット・デメリットを考察することを目的としたものである。限られた時間内でのセミナーであったため、今後も様々な視点から実験を行い、電源について理解を深めることとする。

議長がその賛否を議場に諮ったところ、全会一致をもって原案どおり可決した

第2号議案 機関誌2021年4月号特集記事について

議長は、次のとおり本議案の要旨を述べ、詳細な説明がなされた。

- ・実行委員長：（編集担当委員）中野委員
- ・タイトルは、「音響電源の200Vについて」とする
- ・執筆者
山下様（オーディオブレインズ）、金子様（兵庫県立芸術文化センター）、深尾副会長、奥山委員、中野委員（巻頭文）
- ・執筆原稿が出揃い、執筆者と中野委員において校正が終了した。
- ・200V電源の取扱いは正しい知識と関係法令の遵守が重要であり、日本音響家協が音響電源の200V使用を安易にするものではない事を記事内で明確に明示し、読者の誤解を招かないよう留意することとした。

議長がその賛否を議場に諮ったところ、全会一致をもって原案どおり可決した

第3号議案 2021年度支部社員総会について

議長は、次のとおり本議案の要旨を述べ、詳細な説明がなされた。

- ・開催時期：4月下旬を予定
- ・開催方法：コロナ禍の現状を鑑み、最小限での開催もしくはリモート併用とする。
- ・併催イベントや、懇親会等は実施しないこととする。
- ・議案書は運営委員会の承認後、会員に事前回付する。
- ・告知は基本的に電子メールとし、アドレスの登録が無い会員は郵送する（約30名）

議長がその賛否を議場に諮ったところ、全会一致をもって原案どおり可決した。

第4号議案 2021年度事業について

議長は、次のとおり本議案の要旨を述べ、詳細な説明がなされた。

- ・当面は集客・対面型のイベントやセミナーではなく、オンラインでの開催を軸に事業を計画する
- ・コロナ禍における音響家の現在

- ・配信業務に関する内容等
- ・「楽器を知ろう」の総集編
- ・音響電源の実験→ノイズ対策・除去や200V駆動など

議長がその賛否を議場に諮ったところ、全会一致をもって原案どおり可決した

第5号議案 運営委員の補充について

議長は、次のとおり本議案の要旨を述べ、詳細な説明がなされた。

- ・藤田委員より今年度いっぱい運営委員辞退の申し出があった。
- ・欠員補充として新任運営委員候補者には、坂下支部長が打診を行う。

議長がその賛否を議場に諮ったところ、全会一致をもって原案どおり可決した

本日のWeb会議システムを用いた運営委員会は終始異状なく議題の審議を終了した。

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は21時00分に閉会を宣した。

次回運営委員会は4月6日19:00開始(Web会議)

支 部 長：坂下 雄一

議事録作成者：網野 岳俊